名古屋医療情報専門学校

学校関係者評価報告書（令和２年度）

令和元年度実施内容の学校評価委員会を開催し、「名古屋医療情報専門学校」の自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

実施日：令和３年３月３１日（水）
企業委員２名、卒業生委員１名、有識者１名、地域住民委員１名、事務局２名（計７名）
評価コメント：

評価	評価に係る提言・改善等
(1)教育理念・目標 教育理念・人材育成目標ともに、しっかりと定められている。	
(2)学校運営 学校間の意思決定や情報連携に対する、改善の取り組みがみられる。	
(3)教育活動 高く評価できる。学生の評価も踏まえ、引き続き推進していくことを期待する。	感染症対策の徹底をしてほしい。
(4)学修成果 在校生に対する資格と就職 及び 退学防止に対する取り組みは、自信を持って取り組んでおり、高く評価できる。	
(5)学生支援 十分な支援がなされており、特に目立った改善項目はない。	
(6)教育環境 防災に対して更なる整備が求められる。	学生を対象とした避難訓練を実施するべく、計画を立てている。
(7)学生の受入れ募集 全体的には、よく取組んでおり問題はない。	
(8)財務 財務基盤が安定しているということは、健全な学校経営がされている証拠であり、安心できる学校と感じた。	電子マネーによる決済の導入を今後検討してほしい。
(9)法令等の遵守 全体的に、よく取組んでおり問題はない。	
(10)社会貢献・地域貢献 校舎周辺の清掃活動などを実施しており、地域住	学校としてもSDGs（持続可能な社会）に対応した取り組み、教育を検討・実施する。

民との関係は良好である。目に見える効果はないかもしれないが、こういった取り組みを経て、地域社会の評価が年々高まるものと思う。	

以上